

横浜市立みなと赤十字病院職員の新型コロナウイルス感染について

横浜市立みなと赤十字病院（横浜市中区新山下3-12-1 指定管理者：日本赤十字社）に勤務する職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- (1) 年代：50代
- (2) 性別：男性
- (3) 職種：診療放射線技師
- (4) 居住地：横浜市
- (5) 経過：5月26日（火） 通常勤務
当該職員の妻（本市536例目）がPCR検査で陽性と判明
5月27日（水） 自宅待機開始
5月28日（木） 発症（発熱）
PCR検査で陽性と判明
5月29日（金） 自宅療養中

2 みなと赤十字病院としての対応

- (1) 濃厚接触者の確認
保健所の指導の下、感染管理室が確認した結果、当該職員の担当患者及び病院職員に濃厚接触者はいませんでした。
- (2) 消毒の実施
放射線科内は1日2回消毒を実施していますが、今回の事案判明後改めて消毒を実施しました。
- (3) 今後の診療について
引き続き感染予防対策を徹底したうえで、診療を継続します。

お問合せ先

医療局病院経営本部病院経営課長 門林 宏英 Tel 045-671-4816
(指定管理者) 横浜市立みなと赤十字病院 総務課長 糸魚川 真悟 Tel 045-628-6815